

【めむろ未来ミーティング日程 8】

令和8年1月17日(土)

13:30～14:53

■参加者 5人

■芽室町 町長、副町長、
魅力創造課参事、環境土木課長、
教育推進課長、生涯学習課長
政策推進課長

■記録 政策調整係

■対応・検討が必要な事項

なし

- 1 開会
- 2 町長挨拶
- 3 町からの説明事項
資料1 芽室公園 Park-PFI
資料2 都市公園ストック再編計画について
資料3 新嵐山スカイパークについて
- 4 意見交換

(1)資料1・2についての意見交換

【参加者】

町は運動広場の利用団体に事前に話もせず、モンベルを誘致して、利用団体は南多目的広場に移動してくれと立ち退きを迫っている。進め方がおかしいのではないか？

野球場のサブグラウンドがなくて、今後の野球大会などで問題は起きないのか？

また、緑の基本計画があるにもかかわらず、国道や新たな施設の東側の木を伐採するというのは、緑を守るという計画とは違うのではないか？

【町長】

進め方について反省する部分はあろうかと思います。活動の場がある意味では奪われるという部分については大変申し訳なく思っているところであります。

町のいろいろな課題を検討させていただく中で、公園をさらに効果的に活用できないか、あるいはまちなかの再生と連動連携ができるか、そういったことで、町の課題を解決したいということで大変申し訳ないが、場所を選定させていただいた。

町のランドマーク的な所で、日高山脈や新嵐山との連動なども含めて、住民の皆さん憩いにもつなげたいという思いで、今回この計画を立てさせていただいた。

団体の活動については、違った場所を整備し、練習環境や試合環境も整えていきたいというのが町の考えです。

野球の試合前の練習場として、完全にサブグラウンドのように用意はできないかもしれないが、私も懸念している点なので、練習場みたいなものを確保できるような形に持っていきたい。

樹木について、柏については伐採するなという指示を出していますのでこれは切りません。街路樹については緑の基本計画もありますので、緑を残しつつ必要な部分だけを伐採し、できるだけ伐採しないようにしたい。

【参加者】

施設を建設することで、既存の商店街からスーパー、などにある程度影響すると思うのだが、商工会などに事前に話し合いをしてから計画を立てたのか？

【町長】

事前に話し合いをしている。公園の来訪者をいかにまちなかに足を向けていただくか。これは商工会や商店会といろいろ知恵を出し合いながら呼び込んでいく方法を考えたい。

まちなか再生などの課題解決にもつながると思っています。

【参加者】

今回の公園整備で、農協西側のサッカー場は掲載されていないが、これからも続くのか？

【町長】

農協西側のサッカー場は、芝も綺麗に整備されていますのでこれからも使っていきたいと思っています。

【参加者】

新たにできる施設に多くの来訪者が訪れることで、樹木の生態系への悪影響、周辺に住む方の生活環境の悪化にはならないのか？

【町長】

周辺の木については樹木医にチェックいただいている。専門家に話を聞きながら進めていきたい。

駐車場について、道の駅のように24時間開放することは考えていない。道の駅の要望もあるが、採算が取れない。駐車場のあり方について、今後十分に吟味したい。

(2)資料3について

【参加者】

展望台自体に魅力がないとリフトで上まで登っていかないのではないか？トイレや飲食などのスペースがあれば魅力が増えていくのではないか？

【町長】

展望台自体も古いので、改修しなくてはいけないと思っている。トイレを綺麗にというところでは課題がある、水が通じてない。そのためレストランだとかカフェは難しい。今、考えているのはキッチンカーにコーヒー等の提供をしてもらうことは可能だと思っています。

夏のリフトは、土日・祝日に動かせるような形を取りたいと思っています。新嵐山の牧場が移転することになり、夏も使えるようになれば、マウンテンバイクなどでも斜面を使えるようにするとか、今、管理している会社に夏も委託しようと考えているので、アイデアいただきながら活用したい。

【参加者】

新嵐山は熊の話もあると思うが、大丈夫なのか？ま

た遊歩道の整備は今後行うのか？

【町長】

遊歩道が劣化しているっていうことは理解しております。今あるものなのでしっかり維持管理しなくてはならないと思っている。

林道で頂上に上がれることにはなっているが、林道はあくまでも林の管理用道路っていうことになっている。拡幅や整備の要望を言われるのですが、相当の金額がかかるため、手つけることができないと思っている。林道を補完する意味でもリフトで登っていただいて、リフトで降りていただくというところを選択肢として作りたいと思っている。

熊について、最近、出没が多いものですから、今までも電気柵を二重にしてキャンプ場に入れないようにするなどの対策を行っている。

(3)その他

【参加者】

ゴミステーションの管理が難しくなっている。町内加入率が下がって違反ごみがそのままとなっている。シールを貼ってあっても、誰も取りに来ない。町内会未加入者だとは思うが、町内のマナーをあげるにはどうしたらいいか？自分子どもは転勤族で名前を書いている町もある。

【環境土木課長】

持ち帰られないごみについて、基本、2週間ぐらいあるものは役場で回収します。

ゴミの出し方については、定期的に広報誌などで周知啓発しているが、なかなかゼロにはならない現状です。ご提案にあった記名というのも、効果的だと思いますが、個人情報の問題で、取りやめていく自治体が増えてきています。

かなり効果はあると思いますが、なかなか本町ではできないと思います。

【町長】

ゴミを出す方の責任はあるとは思う。だから責任持

ってごみを出していただくという手法が必要かと思っている。野放図に何でも勝手に捨ててという形になつても私も困ります。研究させてもらいたいと思います。

【参加者】

國の方針で、学校の先生の負担を減らすっていうことで、部活動の地域移行を進めていると思います。町内で父母が地域移行の問題を抱えつつあると聞いたが、町が考えていることを聞いてみたい。

【生涯学習課長】

来年度から國の改革推進期間なのですが、なかなか十勝管内は進んでおりません。

芽室町で今始めようとしているのは、少年団ですけど、柔道、もう指導者がだんだんいなくなつており、小学校の少年団の先生にお願いできないか。今、実証事業として、ゲートボールの少年団を一つのケースとして行っております。

部活動の指導について、教師たちの負担軽減のためにも、町で部活動動からクラブ化を進めようとしているところです。教師に代わる人材というのが、一番問題になるかと思います。また、今まで、学校教育の一環の中でやつてきたものを、負担に応じて、報酬を支払いながら、町としてもある程度負担し、また、国が補助金を出す動きもありますので、クラブ化を進めていきたい。

ただ、部活動は夕方の4時とか6時までのイメージで、なかなかそこに自由になる方がいない。例えば高齢者の方や、自営の方など指導者を探しながら、子供達がやりたいことをしっかりやっていけるようにしたい。また、町からの発信も含めて進めていきたいと考えています。

【町長】

理想像はあるが、現実問題として簡単に移行はできない。先生方にもある程度継続していただくところもあるし、地域の協力もどのくらいあるか。ある程度お金も払いながら指導していただくっていう形にならざるを得ない。

いろんな種目があり、全部を一気に地域移行という

のは難しい部分があり、できる競技からやつていくのも一つの方法だと私は思います。

【生涯学習課長】

私たちもまだ情報を発信が少ないので、情報発信を進めていきたい。教育委員会としては令和11年4月から全面移行を目指して、計画を立てながら可能な競技から進めていきたいと思います。

14時53分終了

